

なまえ  
名前

い か 以下の URL または QR コードから動画を見て、問いに答えましょう。

<https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/basickokugo/archive/chapter009.html>



こぶん なにじだい ことば  
1. 古文とは何時代の言葉？

こぶん ふる 古くは「万葉集」や「古今集」から、ちか おく ほそみち とうかいどうちゅう  
古文とは、古くは「万葉集」や「古今集」から、近くは「奥の細道」や「東海道中  
ひざくりげ ならじだい えどじだい さくひん さ こぶん もち ぶんぼう  
膝栗毛」など、奈良時代から江戸時代までの作品を指します。古文で用いられる文法や  
ひょうき へんか へいあんじだい ようほう きほん つか  
表記については、変化はあるものの平安時代の用法が基本として使われています。

いろ こい もの おもう ひと う  
◆しのぶれど 色にいでにけり わが恋は 物や思ふと 人のとふまで

【大意(=大体の意味)】じつと包み隠していたけれど、とうとう顔色にあらわ  
たのだなあ、わたし こい おも なや ひと たず  
たのだなあ、私の恋は。「もの思い(=悩む)をしているのか」と人が尋ねるほどに。

たいらのかねもり いろ こい もの おもう ひと う うた  
平兼盛の「しのぶれど 色にいでにけり わが恋は 物や思ふと 人のとふまで」という歌は、  
てんとくだいりうたあわせ うたあわせ よ うた うたあわせ わ か よ ひと さゆうふたくみ わ  
天徳内裏歌合という歌合で詠まれた歌です。(歌合…和歌を詠む人を左右二組に分  
け、その詠んだ歌の優劣を争う会)この歌合のとき、相手方の壬生忠見は、「恋すてふ  
わが名はまだき た 立ちにけり ひとし おもい うた よ りょうしゃ  
わが名はまだき 立ちにけり 人知れずこそ 思ひそめしか」という歌を詠みました。両者  
こうおつ はんていしゃ はんてい むずか ひやくにんいっしゅ  
甲乙つけがたく、判定者も判定することが難しかったそうです。百人一首でも、こ  
りょうか なら はいれつ しの こい うた そうへき い  
の両歌を並べて配列しています。忍ぶ恋の歌の双璧をなすものと言われています。

こい ちよう な た ひとし おもい  
◆恋すてふ わが名はまだき 立ちにけり 人知れずこそ 思ひそめしか

【大意】恋をしているという私の噂はもう早くも広まってしまったなあ。誰にも知  
られないようにと密かに恋し始めたばかりだというのに。

2. まとめ

こぶん あらわ しんじょうひょうげん かんが げんだい わたし つう  
古文に表れる心情表現や考えは、現代の私たちに通じるものも、わかりにくい  
ものもあります。しかし、こぶん した みかた ひろ かんが かつ ふか  
古文に親しむことで、ものの見方が広がったり、考え方が深ま  
つたりします。そして、いまい わたし せかい し  
今生きている私たちの世界をもっと知ることができます。

かくにんもんだい  
**確認問題**

どうが み こた  
動画を**見て**答えよう。

Q1 「しのぶれど 色に出でにけり わが恋は 物や思ふと 人の問ふまで」という歌に  
詠まれている内容として適するものを、次の中から一つ選ぼう。

A恋を实らせた喜び B隠しきれない恋の思い C恋をすることへの疑問

Q2 「思ひつつ 寝ればや人の 見えつらむ ( )と知りせば 覚めざらましを」の歌の  
( )にあてはまる語を、次の中から選ぼう。A春 B夢 C夜

Q3 Q2の歌と現代を結ぶある事柄、エピソードを次の中から一つ選ぼう。

A国民的な流行歌の歌詞に引用された。

Bヒット映画制作のきっかけとなった。

C有名な落語の題材として定着した。

はってんもんだい  
**発展問題**

学んだことをもとにして、自分で考えよう。わからないところは調べよう。

◇次の和歌の( )の中の意味を 考えて書こう。

①ちはやぶる 神代もきかず 竜田川 からくれなゐに 水くくるとは

神代の時代にさえこんなことは( )ことはありません。竜田川一面に紅葉

が散り敷いて、流れる水を鮮やかな( )の色に染めあげるなどということは。

②久方の 光のどけき 春の日に しづ心なく 花の散るらむ

こんなにも( )の光が降りそそいでいる長閑な春の日であるのに、どうして

( )心もなく、花は散っていく( )。

③明けぬれば 暮るるものとは 知りながら なほ恨めしき 朝ぼらけかな

( )が明ければ、やがてまた( )が暮れてあなたに会えるものだと分かって

はいても、やはりあなたと別れる( )は、恨めしく思われます。

④玉の緒よ 絶えなば絶えね ながらへば 忍ぶことの 弱りもぞする

私の命よ、絶えるなら早く( )ほしい。( )永らえていると、

耐え忍んでいる私の( )も弱くなって、( )思いが人に

知られてしまうだろうから。

いちいち はや いっしょ がっこう がくしゅう ねが  
一日も早く、みなさんと一緒に学校で学習できるように願っています。がんばりましょう!